



エコチル調査 OSAKA unit center

たこチルだより

vol.13
2021.1



アレルギー



明けましておめでとうございます。

また、コロナ禍での大変な毎日に心よりお見舞い申し上げます。

2011年に始まったこのエコチル調査が早くも11年目に入りました。全国で10万人のお母さんとお子さん、5万人のお父さんに参加していただくと言う、最初は「こんなに、皆さんに協力していただけるのかな?」と思ってしまった調査に今日までご協力くださっている皆さんに心より感謝を申し上げたいと思います。この研究にご参加くださり、初年度に生まれたお子さんはもう小学3年生。この調査はお子さんが13歳になるまで続けさせていただきたいものです。そろそろちょっと背伸びをして大人の仲間入りをしはじめる年代なので、行事に参加するのも難しくなってくるかもしれません。しかし、お母さんのお腹の中にいる時から、生まれて13年間を見守り続ける調査は世界に類を見ません。この結果を研究することで、お産や子育てに関して、皆さんを不安にしがちな「どっちでもいい」ようなこまごまとした神話が、やっぱり「どっちでもいいんだ。」「おおらかに子育てを楽しんだらいいんだ。」となって、皆さんが安心してくださったなら私たちお産をお世話させていただいた者にとっての望外の喜びです。ぜひ、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

昨年に始まった最大の困りごとは新型コロナウイルス感染症です。最初はどんなウイルスかもよくわからず、緊急事態宣言も出されて、「ステイホーム」が強調され、学校も休みになり、とにかく皆さん不安な気持ちで過ごされたと思います。また、有名な方がお亡くなりになると報道も大きくされ、余計に心配されたことと思います。日本産科婦人科学会で、昨年4～5月の緊急事態宣言期間に、どれくらいの施設で新型コロナウイルス感染症に医師やスタッフがかかってしまったかを聞いたところ、感染者が出た施設は1000以上の施設の中で数件しかなく、いわゆるクラスターになった事例も産婦人科ではほとんどなかったようでした。一般に医療機関ではとても注意深く感染制御がなされています。

それでもお子さんがおられるご家庭では外へ行けない、学校へ行けない、勉強はどうしよう、遊べなくて困る、親御さんの仕事や収入はどうなるのか、など大変なご心配があったことと思います。いつまでこんなことが続くのだろう、とお思いのことと思います。大変な毎日に心より、お見舞いを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のおかげで、今まで「善(よ)きこと」とされていた、「新しいところへ行く」「新しい出会い」「他人との親密なお付き合い」などが一時「善(よ)くないこと」になってしまいました。でも、人は一人では生きることができず、親も子どもも家族という支えがあってこそ安心して生活ができます。このつらい状況が1日でも早く収束し、あるいはこの状況のもとでも人と人がつながる工夫をして、何とか乗り切ってゆきたいと思います。「たこチルだより」を受け取ってくださっている皆さんも、この調査に参加してくださったのは何かのご縁だと思っています。出来るだけ、新型コロナウイルス感染症に限らず色々な意味で安心して生活を送ることができるような情報も入れつつ皆さんにお届けしたいと思います。これからも引き続きエコチル調査をよろしくお願いいたします。

大阪大学大学院医学系研究科
産科学婦人科学教室教授

木村 正



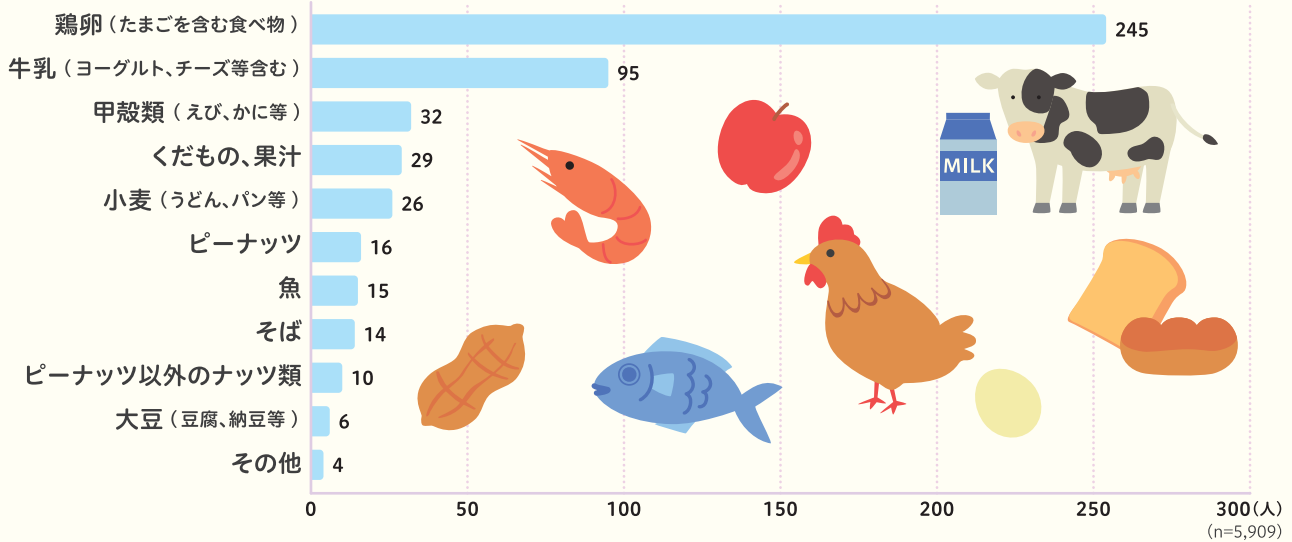
アレルギー

これまでに、皆さんにご回答いただいた質問票調査の集計結果の一部をご紹介します。

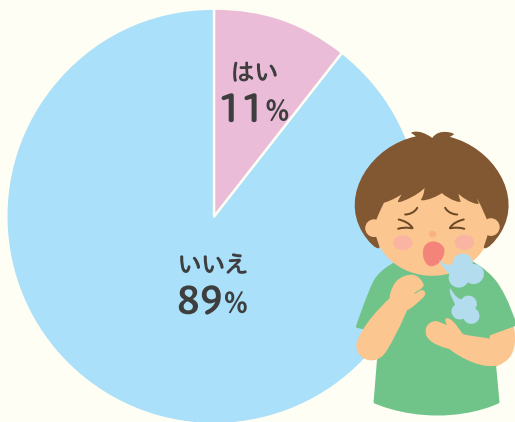
(この集計は、大阪ユニットセンターのみの5歳質問票の2020年9月末時点のデータに基づくものです)

5歳

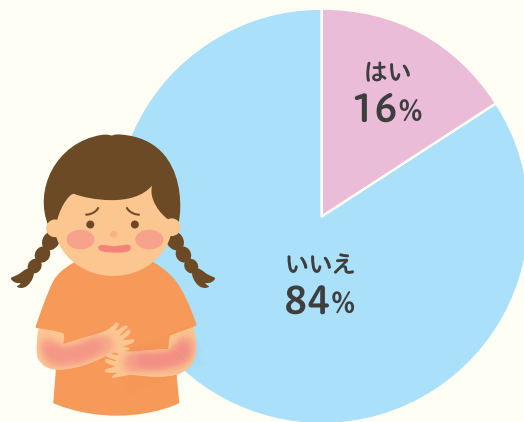
実際に食べてアレルギー症状がでた食品 (n=5,909) ※複数回答あり



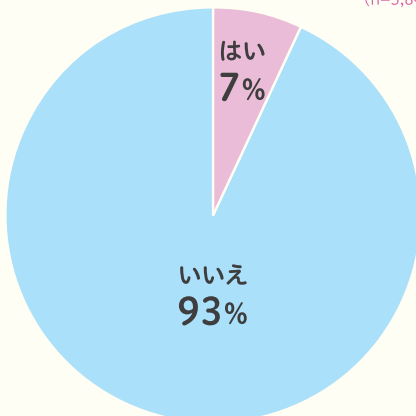
お子さんは、今までに
喘息になったことがありますか。
(n=5,899)



お子さんは、今までにアトピー
(アトピー性皮膚炎)になったことがありますか。
(n=5,888)



お子さんは、今までに
花粉症になったことがありますか。
(n=5,845)



5歳のお子さんについて、アレルギー症状が出た食べ物は鶏卵が最も多く、次に多いのは牛乳でした。また、今までにお子さんが喘息になったことがあると回答されたのは11%、アトピー性皮膚炎になったことがあると回答されたのは16%、花粉症になったことがあると回答されたのは7%でした。

アレルギー疾患は遺伝的な要因だけでなく、環境的な要因も発症に影響を及ぼします。アレルギー疾患をもつお子さんは年々増加傾向にあり、その背景には住環境や食習慣の変化、大気汚染などが関わっていると言われていますが、はっきりとしたことは分かっていません。エコチル調査では、お子さんのアレルギー発症に影響を与える要因について、今後も詳しく調べていきます。

「アレルギーかな」と気になる症状がある場合は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

学童期検査(小学2年)を実施しました

8月～11月にかけて泉州地域の5つの会場で小学2年生を対象とした学童期検査を実施しました。今年は感染症対策により1日の来場人数を縮小しての実施となりましたが、4か月の間に860人を超える方にご参加いただきました。初めての検査に緊張されたお子さんもいらっしゃったのではないのでしょうか。改めて、検査にご協

力いただいたお子さんとご家族のみなさんに感謝いたします。会場で成長されたお子さんの姿を目にすることができ、スタッフ一同元気をもらいました。来年度も小学2年生のお子さんを対象に学童期検査を実施しますので、ぜひご参加ください。



会場では感染症対策にご協力くださりありがとうございました。



たこチルパネルがお出迎え



検温の様子



受付の様子



スタッフ一同

乳歯調査 追加募集中

乳歯調査は、お子さんが10歳(小学4年生)になった時、それまでに抜けた乳犬歯2本をご提供いただき、歯の中に取り込まれた化学物質の状況を調べる調査です。募集期限を延長し、ご参加いただける方を追加募集しています! ご参加いただける方には、写真の乳歯保管ケースをプレゼント致します。

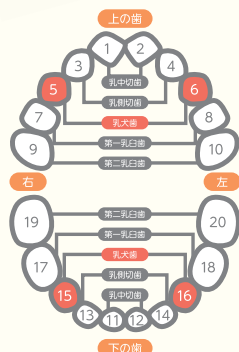
参加希望の方は、下記までご連絡ください。

大阪ユニットコールセンター 0725-56-3723



乳歯保管用ケース

詳しくは
HPまで!



5 6 15 16
の乳犬歯のうち
2本を送ってね



ぬり絵大募集!!

たこチルを好きな色にぬってね。
点線で切り取ってはがき表面にお名前などを
ご記入いただきご応募ください。

※ご応募いただいたぬり絵は返却できません。また、エコチル大阪のHPに掲載させていただきますのであらかじめご了承ください。



ことしががんばりたいことをかいてね

HP「わかってきたこと」更新中!

これまでに大阪ユニットセンターが発表した
学術論文のページを新設しました。
右のQRコードからアクセスできます。
ぜひご覧ください!





お家でおどろう! オンライン★ダンス教室



ご家族で楽しめる内容になっていますので、ご興味のある方は応募方法にそってお申込みください。

[日時] 2021年 2月 21日(日) ①10:20~10:50 ②11:20~11:50

※レッスン時間はこちらで割り振らせていただきます。予めご了承ください。

[対象] エコチル調査にご参加のお子さんご家族

[定員] 各時間帯、約 50組(合計約100組)のご家族をご招待します。

定員を上回った場合は抽選をさせていただきます。

[内容] 音楽にあわせた簡単なダンスのレッスンをZoomにより生配信します。

パソコン・スマホがあれば参加可能です。(スマホだと画面が小さいためパソコンを推奨)

※なお、視聴にはインターネット環境が必要です。データ通信費用は参加者のご負担となります。

※配信動画を録画・撮影したり、SNS等に転載することは禁止します。

〈先生のご紹介〉



MINORI

子どもたちにダンスの楽しさを知ってもらいたいとの思いから、2016年にダンススクールを立ち上げ、現在は吹田市でキッズダンス教室「Twinkle star」を開いている。また、一般社団法人ダンス教育振興連盟「DAC」の依頼により大阪府の小中学校でのダンス指導を担当するなど、「ダンス」+「教育」という観点からも幅広く活動中。

[応募方法]

右のQRコードから応募フォームにアクセスするか、下記のアドレスに必要事項を記入の上、送信してください。

送信先: event_ecochil@pbhel.med.osaka-u.ac.jp

必要事項: 件名に「オンラインダンス教室参加希望」、本文に①エコチル調査にご参加いただいているお子さんの氏名、②ニックネーム、③日中に連絡の取れる電話番号

※ニックネームは、イベント参加時にZoomのログイン名として使用していただきます。

締め切り: 1月29日(金)

当選者には、2月9日(火)に当選のお知らせと参加方法等をメールでお送りします。



郵便はがき

料金受取人払郵便

565-8790

吹田千里郵便局
承認

0070

差出有効期間
2022年
12月31日まで
[切手不要]

吹田市山田丘1-3
大阪大学大学院 生命機能研究科
生命システム棟 E602-1

大阪大学大学院医学系研究科
公衆衛生学教室 エコチル調査
大阪ユニットセンター事務局 行



フリガナ

保護者の方の
お名前

フリガナ

お子さんの
お名前

ぬりえ掲載時の
ニックネーム



ユニットセンターからの お願いとお知らせ

■質問票はお手元に届いてから、できるだけ2週間以内にご返送ください。

■質問票のお子さんの身長・体重と測定日は大変重要です。
小学校から身体計測の記録が届きましたら、写真やメモをとるなどして、手元に記録を残しておいてください。また、8歳の食事調査票では、結果をお返すために身長と体重が必要です。忘れずにご記入ください。

■ご住所など、ご連絡先に変更があった場合には、下記の大阪ユニットセンター事務局までご連絡ください。

●大阪ユニットセンター事務局

[質問票・学童期検査] TEL.06-6105-5707

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-3

大阪大学大学院 生命機能研究科 生命システム棟 E602-1

●大阪ユニットコールセンター(大阪母子医療センター)

[乳歯・詳細調査・その他相談など] TEL.0725-56-3723

*お問い合わせについては、どちらでも対応しますのでお気軽にお尋ねください。

